

採点基準 英語

【1】-A (10点満点)

【問題】

以下の英文を読み、その内容を70～80字の日本語で要約せよ。句読点も字数に含める。

【解答例】

【例1】歴史を変える新たな発想は、実は完成された形でいきなり出現するのではなく、それ以前に存在した様々な考えを生産的な形で新たに統合したものである。(70字)

【例2】偉大な考えは完成形として突然この世に生まれるのではない。既存の考えや理論が、生産的な対立を経た長く複雑な過程で融合することで、新たな統合体として生まれたものだ。(80字)

1 「偉大なアイデアは突然生まれるのではない」

・ Although we might associate **big ideas** with enormous impacts, that doesn't mean they were speedily or **suddenly produced**.

・ **Big ideas don't spring** into being fully formed, ...

▶ 「偉大なアイデア」(**big ideas**)がないものは**2点減点**。

× 「アイデア／観念／思想」は「アイデア」と認めない。

× 「ビッグアイデア」は「偉大なアイデア」と認めない。

× 「アイデア」のみで「偉大な」(**big**)にあたるものが抜けているものは**2点減点**。

▶ 「突然生まれるのではない」(**not suddenly produced / don't spring**)がないものは**2点減点**。

2 「どのような分野でも、以前には関連のなかったアイデア同士の衝突がある。複数の古いアイデアが融合し、新たなアイデアの統合が生まれる」

・ Natural selection is a classic big idea. Its long, complex formation, its rich mixture of existing theories and ideas — these are typical as well.

・ Zoom into any given area and there are collisions between **previously unconnected ideas**.

Ideas are **fusions**, productive confrontations of older ideas. Every 'new' is a new synthesis.

▶ 「以前には関連のなかったアイデア」(**previously unconnected ideas**)に相当するものがないものは**3点減点**。

× 個々のアイデアたちは「既存」のものだったということが分からない解答は不可。

▶ 「融合」(**fusions**)に相当するものがないものは**3点減点**。

× 「融解／抗争／統一／弁証法」は「融合」と認めない。

× 「新しいアイデアが生まれる」は「融合」と認めない。

1. 内容の不足は上記配分で減点。内容の順序は問わない。

2. 字数制限を満たさないものは0点。

【2】－A (12点満点)

【問題】

あなたが今最も手に入れたいものは何か、それを得る目的と獲得するために考えられる手段は何か、60～80語の英語で述べよ。

【解答例】

【例1】

What I most want to gain is financial independence. Currently I'm a student, but I want to be able to manage my finances responsibly once I start working. To start, I will work part-time during my school years to cover my living expenses and gain experience in saving and investing. My long-term goal is to establish a stable financial foundation so that I can provide not only for myself but also for my family and have peace of mind. (79語)

(私が最も獲得したいものは経済的な自立です。私は今学生ですが、社会人になった時に責任をもって家計を管理できるようにになりたいのです。まず学生の間はアルバイトをし、生活費をまかない、貯蓄や投資の経験を積むつもりです。安定した経済基盤を確立することで、自分だけでなく自分の家族も養い、気持ちにゆとりを持てるようになることが長期的な目標です)

【例2】

My greatest desire is to master major languages such as English and French. I wish to cooperate and contribute to the conservation of the natural environment in countries where environmental destruction is a pressing issue. To achieve this goal, I'll not only master languages at university, but also learn practical strategies for environmental preservation and travel abroad. By placing myself in diverse cultures, I hope to gain a comprehensive understanding of global environmental issues and contribute to their resolution. (79語)

(最大の願望は、英語、フランス語などの主要言語を習得することです。私は環境破壊が喫緊の課題である国々で、自然環境の保全に協力・貢献したいと考えています。この目標を達成するためには、大学で語学を習得するだけでなく、環境保全のための実践的な戦略を学び、海外渡航もするつもりです。多様な文化の中に身を置くことで、地球環境問題を総合的に理解し、その解決に貢献したいと考えています)

1. 文法・語法・構文・綴りの誤りは1箇所につき2点減点。同じ誤りでもすべて減点。
2. 語数制限(60～80語)を満たさないものは0点。
3. 内容面で下記に該当するものは、それぞれ該当の点数を減点。

ポイント1 「あなたが今最も手に入れたいもの」

- * 「あなたが今最も手に入れたいもの」に無関係なものは**4点減点**。
- * 「あなたが今最も手に入れたいもの」の誤解は**4点減点**。

ポイント2 「それ(あなたが今最も手に入れたいもの)を得る目的」

- * 「あなたが今最も手に入れたいものを得る目的」に無関係なものは**4点減点**。
- * 「それ(あなたが今最も手に入れたいもの)を得る目的」の誤解は**4点減点**。

ポイント3 「(あなたが今最も手に入れたいものを)獲得するために考えられる手段」

- * 「あなたが今最も手に入れたいものを獲得するために考えられる手段」に無関係なものは**4点減点**。
- * 「獲得するために考えられる手段」の誤解は**4点減点**。
- * 「今最も手に入れたいものを獲得する手段」ではないと採点者が判断できるものは**4点減点**。
- * 論旨が一貫していないと採点者が判断できるものは**4点減点**。

* 語数を増やすため設問とは無関係なことを述べて脱線しているものは、その部分を**6点減点**。

【2】－B（12点満点）

【問題】

以下の下線部を英訳せよ。

2019年、国連温暖化対策サミットにおけるグレタ・トゥーンベリの発言が話題となった。彼女は、世界の首脳が発する「空虚な言葉」に対し、挑戦的に叩きつけた。「お金のことや、永遠に続く経済成長というおとぎ話ばかり、よくそんなことが言えますね！」

彼女の発言が話題となったのは、内容ではなくそのスタイルによる。16歳の高校生は、皆が薄々感じていることを、ストレートに激しく叩きつけたのである。各国首脳たちは次々と処方箋を提示し、約束する。だがその効果は空しく、事態は悪化を続ける。にもかかわらず、似たような処方箋や約束が繰り返し繰り返し示されていく。

【解答例】

【例1】

What made her remarks so controversial was not what she said, but how she said it. The sixteen-year-old high school student expressed in a straightforward and blunt manner what others were feeling doubtful or uncomfortable about.

【例2】

Her speech became a topic of conversation, not because of its content, but because of its style. This 16-year-old high schooler stated clearly and passionately what everyone else vaguely sensed.

【例3】

It was not the content but her delivery that attracted attention to her comment. The 16-year-old high school student addressed what was in the back of everyone's mind frankly and in a heated tone.

1. 文法・語法・構文・綴りの誤り、不適切な訳語…すべて1箇所につき**2点減点**。同じ誤りでもすべて減点。
2. 以下の①～⑥の区分に指定の得点を配分。

- ①「彼女の発言が話題となった」(2点)
- ②「のは、～ではなく…による」(2点)
- ③「内容【ではなく】そのスタイル」(2点)
- ④「16歳の高校生は～のである」(2点)
- ⑤「皆が薄々感じていること」(2点)
- ⑥「～を、ストレートに激しく叩きつけた」(2点)

【4】－B（ア）（4点満点）

【設問文】

以下の英文を読み、下線部（ア）、（イ）、（ウ）を和訳せよ。（ア）については“However”の内容を本文に即して明らかにして訳すこと。

【（ア）の和訳箇所】

However we acquire them, social roles have enormous power over us.

【解答例】

【例1】

社会的役割の獲得が、自分の選択によるものであれ、自分の決断の副産物であれ、他人の決断の結果であれ、社会的役割は、私たちを強力に支配する力を持っている。

【例2】

社会的役割を、自らの選択、自らの決断の副産物、他者の決断の結果など、いずれの形で獲得したとしても、それは我々に対して非常に大きな力を持つ。

次の区分に分けて配点する。

配点	区分	必要内容
① 2点	<p>However we acquire them</p> <p>我々が獲得する社会的役割が、自分の選択であろうと、自分の決断の副産物であろうと、他人の決断の結果であろうと</p>	<p>×However が譲歩の副詞節を導く複合関係副詞だとわかっていないものは不可。</p> <p>×However の内容を明らかにしていないものは不可。</p> <p>×them を social roles ととっていないものは不可。</p> <p>×「自分の選択であろうと」にあたる部分がないものは不可。</p> <p>×「自分の決断の副産物であろうと」にあたる部分がないものは不可。</p> <p>×「他人の決断の結果であろうと」にあたる部分がないものは不可。</p>
② 2点	<p>social roles have enormous power over us.</p> <p>社会的役割は我々に対して莫大な力を持つ</p>	<p>×social roles(S) have(V)のSV関係がわかっていないものは不可。</p> <p>×enormous の訳抜けは不可。</p> <p>×power に「パワー」は不可。</p>

1. 上記の区分に分けて配点。区分内に1か所でも誤りや訳漏れがあればその区分は0点。
2. 語句の誤訳、訳漏れ、英語のまま、不自然なカタカナ書きは減点。
3. 構文を理解した上での意識と認められるものは減点しない。

【4】－B（イ）（4点満点）

【設問文】

以下の英文を読み、下線部（ア）、（イ）、（ウ）を和訳せよ。（ア）については“However”の内容を本文に即して明らかにして訳すこと。

【（イ）の和訳箇所】

All of us are cast in multiple roles that dictate aspects of how we act in various situations.

【解答例】

【例1】

我々は誰もが複数の役割を与えられており、それによって様々な状況での振る舞い方が決まる。

【例2】

私たちはみないくつもの役割を振り分けられていて、それが、いろいろな場面における私たちの行為の側面を決定づける。

次の区分に分けて配点する。

配点	区分	具体事例
① 1点	All of us are cast in ~ 我々は皆～を割り当てられている	×All の訳抜けは不可。 ×are cast が受動態の述語動詞だとわかっていないものは不可。
② 2点	multiple roles that dictate aspects of ~ ～についての側面を指示する複数の役割	×that が multiple roles を先行詞とする主格の関係代名詞だとわかっていないものは不可。 ×dictate が他動詞で、aspects がその目的語だとわかっていないものは不可。 ×aspects に「アスペクト/アスペクツ」は不可。
③ 1点	how we act in various situations 様々な状況において我々がどのように行動するか	×how～situations が名詞節だとわかっていないものは不可。 ×various の訳抜けは不可。

1. 上記の区分に分けて配点。区分内に1か所でも誤りや訳漏れがあればその区分は0点。
2. 語句の誤訳、訳漏れ、英語のまま、不自然なカタカナ書きは減点。
3. 構文を理解した上での意識と認められるものは減点しない。

【4】－B（ウ）（4点満点）

【設問文】

以下の英文を読み、下線部（ア）、（イ）、（ウ）を和訳せよ。（ア）については“However”の内容を本文に即して明らかにして訳すこと。

【（ウ）の和訳箇所】

Those who interact with us also know what to expect and the appropriate responses available to them.

【解答例】

<例1>
われわれの相手もまた、何が予想されるか、その適切な対応として考えられることは何かを分かっているのである。

<例2>
私たちと関わり合う人々もまた、予想すべきことと、自分にとれる適切な対応がわかっている。

次の区分に分けて配点する。

配点	区分	具体事例
① 1点	Those who interact with us 我々と交流する人々	×Those が人間だとわかっているものは不可。 ×who が主格の関係代名詞だとわかっているものは不可。 ×with us の訳抜けは不可。
② 1点	also know ~ and ~ もまた～と～を知っている	×also が述語 (know) にかかっているとしかとれない訳は不可。 ×also の訳抜けは不可。 ×what 以下を know の目的語ととっていないものは不可。 ×and を what to expect と the appropriate responses available to them を結ぶ接続詞ととっていないものは不可。
③ 1点	what to expect 何が予想されるか	×what to expect を名詞句ととっていないものは不可。
④ 1点	the appropriate responses available to them 彼らにできる適切な応答	×available to them が responses にかかる形容詞句だとわかっているものは不可。

1. 上記の区分に分けて配点。区分内に1か所でも誤りや訳漏れがあればその区分は0点。
2. 語句の誤訳、訳漏れ、英語のまま、不自然なカタカナ書きは減点。
3. 構文を理解した上での意識と認められるものは減点しない。

【5】－(A) (3点)

(正解) still let all the day-to-day irritations hijack my brain

- ・別解なし。
- ・綴りの誤りは1文字でも不可。
- ・文頭の大文字は不可。

【5】－(B) (4点満点)

【問題】

下線部 (B) の内容を、日本語で説明せよ。

this negative bias

【解答例】

<例1>

良いことは忘れて、悪いことばかり記憶に残ること。

<例2>

人間は進化の過程で、環境におけるマイナスの要因から優先して検知するようになったこと。

1. 字数制限なし。
2. 次の (1) (2) が必須項目。

(1) 「うまくいかないことに注意を払う」(pay attention to what goes wrong)に相当するもの(これがないものは**2点減点**)

- 「悪い方に進む3つか4つのことに集中する」(focus on the three or four that go wrong)に相当するものは「うまくいかないことに注意を払う」と認める。
- 「悪いことばかり記憶に残る」は「うまくいかないことに注意を払う」と認める。(例1)
- 「マイナスの要因から優先して検知する」は「うまくいかないことに注意を払う」と認める。(例2)

(2) 「すべての人間は[うまくいかないことに注意を払う]ように遺伝的にプログラムされている」(all humans are genetically programmed to [pay attention to what goes wrong])に相当するもの(これがないものは**2点減点**)

- 「[良いことは忘れ、悪いこと]ばかり記憶に残る」は「人間は[うまくいかないことに注意を払う]ように遺伝的にプログラムされている」と認める。(例1)
- 「人間は進化の過程で[マイナスの要因から優先して検知する]ようになった」は「すべての人間は[うまくいかないことに注意を払う]ように遺伝的にプログラムされている」と認める。(例2)

【5】－(C) (4点満点)

【問題】

下線部 (C) の内容を、日本語で説明せよ。

reverse my ratio

【解答例】

<例1>

1 日の大半をいら立って過ごすのを、1 日の大半を感謝し満足して過ごすように変える。

<例2>

いらいらしながら日常生活を送るのではなく、感謝の気持ちや幸福感を感じることを日々の生活の中心に据えるよう生活のあり方を変える。

1. 字数制限なし。
2. 次の (1) (2) が必須項目。

(1) 「1 日の半分以上をいら立った気持ちで過ごしていた」に相当するもの (これがないものは**2点減点**)

× 「いら立った気持ち」 (**irritation**) に相当するものがないものは不可。

○ 「1 日の半分以上」 はなくてもよい。

(2) 「1 日の半分以上を感謝の念や幸福感を持って過ごすようにする」に相当するもの (これがないものは**2点減点**)

× 「感謝」 (**gratitude**) に相当するものがないものは不可。

○ 「1 日の半分以上」 はなくてもよい。

○ 「幸福感」 はなくてもよい。